

トス推し活委員会

基本方針

委員長 池田 裕樹

鳥栖市では現在人口増加が続いており、2030年までこの傾向が続くと推計されている一方で、若年層は進学や就職のために選択肢の多い近隣地域へ移ってしまう傾向があり人財流出が課題となっています。高齢化が進行すると、働き手不足や地域の競争力低下など、様々な影響が避けられず今後も安定した人口構造を維持していくには、子供たちが鳥栖の魅力を実感し、鳥栖に愛着をもつことで、将来鳥栖に定着していくことが重要です。

まずは、子供たちへ古き良き伝統の継承と礼儀礼節の心を育成するために、わんぱく相撲LOM予選大会を開催し、対戦相手を含めた周りへの敬意や思いやる心、感謝の心を醸成することで、子供たちの心の成長を支え、地域の将来を担う人財を育みます。そして、地域住民の鳥栖愛を深めるために、スポーツ選手と交流できる場を設け、選手の人柄や努力に触れ、スポーツチームを応援する気持ちを育むことで、地域住民が鳥栖のスポーツチームに誇りを持ち、地域の一体感や活性化につなげるきっかけとします。さらに、我々が自ら行動できる地域リーダーとなるために、例会や事業に取り組む中で会員に対し、役割や責任を与え取り組んでもらい、成功体験から個人の自信につなげることでJAYCEEとしての能動的なまちづくりに取り組む意識を高めます。また、地域の課題に継続して取り組み持続可能な未来を創造するために、我々一人ひとりが青年会議所の存在意義を理解し、その理念に基づく運動を積極的に行い発信することで、新たな仲間の参画を促し会員拡大につなげ、さらに運動の質を高めていきます。

未来を想う志を原動力にひとづくりとまちづくりを推進する団体として、子どもたちが自然と鳥栖を誇りに思い、愛着を育み、鳥栖を推したいと思う人財が一人でも多く増え、未来へとつながる活力あるまちの実現を目指します。

<職務分掌>

1. わんぱく相撲LOM予選大会の開催
2. プロスポーツチームとともに描く誇りあるまちづくり事業の実施
3. 会員の資質向上を目的とした例会事業の実施
4. 全会員による会員拡大の実施